

詰将棋全国大会レポート（14）

平成10年度詰将棋全国大会

1998年7月

東京都 大崎ウエストサイドビルにて

参加者 100名

詰将棋パラダイス 1998年6, 9月号より

平成10年

詰将棋全国大会

ご案内

〔日時〕平成10年7月19日(日)

13時開会(10時開場)

〔場所〕アテナホリスティック能力開発研究所(JR山手線大崎駅下)

車徒歩2分)

〔概要〕

・第14回全日本詰将棋連盟総会

・平成9年度看寿賞発表・授賞式

・催物コーナー

・懇親会

〔参加費〕六〇〇〇円(懇親会に参加

しない場合は一〇〇〇円)

高校生以下・女性は半額

〔宿泊〕本会場では宿泊はできません。

宿泊希望の方には近郊の施設(シングル五五〇〇円程度)を

あっせんします。

〔申込〕参加申し込みは、氏名・住所・

宿泊希望(18日晚・19日晚・ま

たは両日)を明記の上

〒140-0013 東京都品川区南大井

6-13-12 金子清志

電子メール: kkaneko@nub.big

lobe.ne.jp まづい)連絡下さい。

宿泊申込を伴うものは6月末日必

着で締め切ります。

〔当日のイベントについて〕

(1) 脊尾詰に挑戦

コンピュータが「まいった」という

ような、みなさまの難解作をお待ち

しています。2分以内(ただし、大

駒を持駒としている図は、5分以内)

に脊尾式が解答できなかつたら(も

ちろん不詰でなければ)豪華賞品が

出ます。応募はお一方1作限りとし

せていただきますので、一番の自信

作をお送り下さい。

(2) 棋書交換会

アマ将棋界にビッグな夢一。つくりませんか



ご送金は
[郵便振替] 00880-9-68945

日本アマチュア将棋連盟
(用紙は郵便局にあります)

お問合せは

☎510-0085

四日市市諏訪町7-17

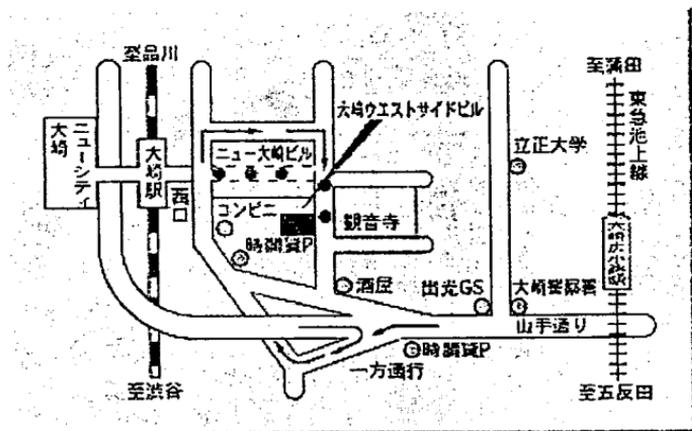
Tel・Fax 0593 (54) 0625

■アマ将棋ファン唯一の全国組織には、いつからでも個人で入会できます。会費は年間3千円のみです(他に専門誌購読付の会費1万円もあり)。

■会員の特典は①アマ情報誌の送付②専門誌の宅配サービス③主催行事に優待④全国将棋道場案内⑤「R」大会の公認料免除⑥個人成績の提供など。

支部は10人以上で結成できます(活動補助金あり)。

交換販売会を行います。古稀書や豪華本はオークション形式などで。不用品(?)から逸品まで、当日お持ち下さい。(あまり高価なものです)



と、当日売れ残る可能性がありますこと、ご了承下さい)

(3)その他
みなさんで楽しめるゲームなど、用意しております。

全国大会握り詰

左記の使用駒で詰将棋を作ってください。一人一作に限ります。



【締切】6月20日必着(編集部宛)

大会当日展示、投票により優秀作と佳作を決定(不完全作の返送は致しません)。

【呈賞】賞金総額5万円(提供日日本アマチュア将棋連盟他)。当日表彰を行います。奮ってご応募下さい。

創造する心、鑑賞する気持ちはご用意ください。

脊尾詰、脊尾式、丹頂と励棋は、気力、体力、時間を補うお手伝いをいたします。

詰将棋データベースをどこのメーカーの機種でも鑑賞できます。

詰将棋の輪を広げるために、ニフティーサーブのSOFTV3会議室を用意しておきました。

カタログ請求は80円切手3枚を下記に送ってください。

〒176-0006 東京都練馬区栄町24-2

SPEC.(株) 励棋カタログ係

平成10年度

詰将棋全国大会

藤沢秀樹

第14回詰将棋全国大会が、7月19日

に東京都品川区の大崎ウエストサイドビルにて開催されました。事前の打合せでのコンセプトは「全国大会」という堅苦しいものではなく皆が楽しめる「お祭り」にする事。合言葉は「フェスタ！詰将棋」。さて結果は如何に。

SPEC

・詰将棋データベース

・データベース委員会

・詰棋書販売

・当日握り詰作品の募集

・懸賞詰将棋

・私の「ひとこと」

■第二部 全詰連総会

・開会の辞

・挨拶

・祝辞

・全詰連活動報告

金子清志

岡田敏

水上仁

会計報告

小島正司

規約委員長

川崎弘

段級位委員長

(吉田健)

詰棋書保存委員長

森田正司

データベース委員長

門脇芳雄

・看寿賞贈呈式

・全国大会10回参加者表彰

■第三部 イベント

・集合写真

・詰将棋ダービー

・詰棋書販売会

■第四部 懇親会

当日9時過ぎに会場につくと、金子実行委員長をはじめ数名のスタッフがすでに来ていました。横断幕の設置や、受付の準備をしていると早くも10時。

前泊組をはじめとして会場内に入が増えてきます。午前中は特に司会進行役を置かず「勝手にしてねタイム」。2Fの第一会場を中心に握り詰を解く人、創る人、一年ぶりの再会に話がは

■第一部 催し物

・大会記念握り詰作品の展示・投票

日本アマチュア将棋連盟

・脊尾詰に挑戦



ずむ人等々、思い思いに過ごしていた
だきました。

そして1時からの第二部は、恒例の
全詰連年次総会。金子実行委員長の開
会の辞で開幕し、岡田会長他各委員の
報告が続きます。その中から少々。

・森田正司氏：現在国会図書館には詰
パラのバックナンバーは307号以降しか
ないが、最近私宛に大量のバックナン
バーの販売依頼があり、これを全詰連
で購入した後、国会図書館に寄贈する
事になりました。今後は国会図書館に行
けば（あるいは近くの図書館でも？）
ある1年間分を除いて、詰パラの創刊
号から最新号までの閲覧が可能になり
ます。

・門脇芳雄氏：データベースは現在12
万題の収録ができました。昨年から始
めたデータベースの頒布は、第一期の
古図式篇と詰パラ篇を年内に完了する
予定です。今後の課題は、分類が付い

ていないので、鋸引・煙詰等の検索コ
ードをつける事です。

驚いたのは、飛び入りでかけつけて
くれた奨励会の今泉健司三段。将棋連
盟代表として挨拶してもらい、更には
詰将棋ダービーにも参加。完全にとけ
こんでくれました。

第三部までの間、暫しの休憩時間で
す。地下の第二会場では、脊尾詰に挑
戦・データベース実演・詰棋書販売会
が行われています。

好評だったのが、詰棋書交換・販売
会。始まるまでは詰棋書が全然集まら
なかつたらどうしようかと心配してい
たのですが、ふたを開けてみてビックリ。
新旧詰パラバックナンバーをはじめ、
秀局懐古録（下巻）、日本将棋大系、
新まりも集、駒と人生等々希少本が多
数あり、早い者勝ち&入札形式で販売
されました。



全国大会10回参加の柳田明、弘光弘、
高見秀夫、金子清志の各氏（左から）

平成10年



今泉健司氏

集合写真のあとは全員参加のアトラクション、詰将棋ダービー。1レース4名でスタートし、3カ所に設置した問題（詰将棋又はクイズ）を解いてゴールを目指し、他の人は1・2着を連勝複式で予想するというゲーム。予選3レースを行いました。詰将棋の盲点にはまり固まってしまう人やカルトクイズ（作者は金子清志氏）に頭が混乱する人が続出。

決勝レースは予選の1・2着6名で行われ、優勝は山崎泰史氏。山崎氏は予選も余裕の一位通過でした。それもそのはず山崎氏は平成元年の全国大会で行われた早解きトーナメントの優勝者だったので。準優勝ははるばる九州から来た太田慎一氏が、賞品の谷川竜王の扇子をもらいご満悦でした。

勝馬投票の優秀解答者は3名。予選3レースを全ての中とした岡田敏氏、決勝レースで的中者たった2名という万馬券を当てた佐藤宗弥氏と長谷繁蔵氏です。（後に山田剛氏から投票者が百人以下だったから万馬券ではないというクレームがあった）

最後は懇親会。田宮純子さんの乾杯の音頭で始まりました。アルコールが入り、そこで話の輪ができます。初対面でもすぐに打ち解けるのが詰将棋の良いところ。その後次回開催の実行委員長猪股昭逸氏や週刊将棋の古作

登氏の挨拶、握り詰優秀作結果発表、クイズ、ビンゴゲーム等で大いに盛り上がり参加者全員が賞品を手にしたようでした。楽しい宴もいよいよおしまいです。森田正司氏の閉会の辞でお開きとなりました。しかし例年これで終わらないのが詰キスト。宿泊先の大井町の居酒屋に30人程集結し、楽しい夜はいつまでも続いたのでした。



大学院担当の首猛夫氏

私の「ひとこと」より抜粋

八尋久晴―気分よくスタートしようとして書いた小学校なのにいきなり不詰作品で申し訳ありません。九州から14時間かけて皆さんに謝りに来ました。(上手な懺悔のイラスト入り)

阿部健治―八尋さんのようにイラストは書けません、気持ちは同じです。ガバツ(平伏)。今期は大変豊作で作家皆さんには感謝あるのみです。

柴田英男―上野で開催された全国大会に出席したが、以後20年あまり中断し3年前より再加入。新人同様です。のでよろしくお願いたします。

近藤諭―初入選以来順調に創作を続けているのですが、冷却期間を置くとなかなか投稿できないでいます。今回の参加を機会にまた投稿したいと思います。

小島正司―今年が6回目の年男に当たりますが、年賀はがきのお年玉に一等



看寿賞受賞者

が当りました。今後は道で車に当らないように気をつけています。

間鍋功―昨日はニフティのFSHOG Iのオフ会に行つて朝4時半までやってました。今日は寝かせて下さい。

駒谷秀彦―店を休んで初めて参加しました。詰将棋の話ができる店、つぶれないうちに是非一度来て下さい。

しょうりん亭 0423-63-5252 神

奈川県大和市鶴間1-1-12

福島竜胆―詰将棋を創る人は偉い!

吉岡直紀―二浪確実

岡崎正博―詰バラ1年生。超初心者です。

市島啓樹―来年の詰将棋創作より明日の雀聖戦!

来島直也―全国的には無名ですが、四国ではやっぱり無名です。現在引越しを検討中。棋書の荷造りで悪戦苦闘中です。

今村修―全詰連非会員ですがよろしくお願いたします。



長谷繁蔵―現在解答創作の二刀流です。

いつまでも続けたいと思います。お金のかわらない趣味、詰将棋をボケ防止と共に楽しんでいきます。

▼参加者

岩手 原田章雄

福島 福島竜胆

茨城 岩田 茂 林 忠男

栃木 阿部健治

新潟 市島啓樹

埼玉 稲葉元孝 仲西哲男 縫田光司

千葉 三谷郁夫

今村 修 梅田 亮 尾崎貴幸

河内 勲 北詰正顕 栗山義史

斎藤吉雄 田宮純子 西崎英夫

摩利支天 藤原隆治郎 村山 勉

古作 登

東京 秋元龍司 尼子至恩 池田俊哉

伊藤三雄 佐藤宗弥 白田信次郎

大野 孝 岡崎正博 岡本真一郎

越智信義 金子清志 国兼秀旗



②佳作 (2位) 入選16回

大和市 駒谷秀彦

9 8 7 6 5 4 3 2 1

				馬				王
				歩				
			龍					
						と		
								爵
				歩		香		
				飛				鬚

持駒 なし
一
二
三
四
五
六
七
八
九



【締切】 9月末日消印

【呈賞】 3名

③佳作 (3位) 入選11回

佐倉市 河内 勲

9 8 7 6 5 4 3 2 1

						王		
				歩		鬚		
		角		歩		鬚		
				飛		王		
						銀		

持駒 歩
一
二
三
四
五
六
七
八
九

①優秀作 入選24回

横浜市 橋本孝治

9 8 7 6 5 4 3 2 1

						王	爵	
					歩	角		
				と		王		と
			龍					鬚
								飛

持駒 なし
一
二
三
四
五
六
七
八
九

特別出題 入選85回

横浜市 柳田 明

9 8 7 6 5 4 3 2 1

						王	飛	
			角			桂		と
			銀			銀		
				香				

持駒 角桂桂
一
二
三
四
五
六
七
八
九

当日握り詰 1位 入選5回

船橋市 今村 修

9 8 7 6 5 4 3 2 1

				飛				
					金		王	
						と	と	
						と		
				金				
					馬	金	銀	

持駒 なし
一
二
三
四
五
六
七
八
九